

SHIGA

第3回

全国老人福祉施設大会・研究会議

～JSフェスティバル in 滋賀～

介護最前線の变革と戦略

～自ら動く、ともに動く、働き甲斐のある現場への挑戦～

令和6年
11月21日(木)

～22日(金)

開催地:滋賀県大津市

(びわ湖大津プリンスホテル
コンベンションホール「淡海」他)



公益社団法人全国老人福祉施設協議会
Japanese Council of Senior Citizens Welfare Service

主 催：公益社団法人全国老人福祉施設協議会、一般社団法人滋賀県老人福祉施設協議会

介護最前線の変革と戦略

～自ら動く、ともに動く、働き甲斐のある現場への挑戦～

趣旨

令和4年度の収支状況等調査によると、特別養護老人ホームの約6割が赤字であることが明らかになりました。物価高騰や賃金上昇が続く中、高齢者福祉・介護施設の運営コストは増加しており、経営環境はますます厳しさを増しています。

令和6年度の介護報酬改定では1.59%の引き上げが行われましたが、物価高騰等を完全にはカバーしきれない状況となっています。さらに、我が国は、高齢者人口の増加とともに生産年齢人口が減少し、多数の業種で人手不足が深刻化しています。令和4年雇用動向調査結果によれば、医療・福祉分野では離職者が入職者より多い離職超過状況となっており、75歳以上高齢者の増加に伴い介護サービスの需要が急増している中で、介護を担う人の数が十分に確保できないという需給ギャップが生じています。そして、その打開策を見いだせないでいます。

このような難しい課題に挑戦するためには、これまでの固定概念を打ち破り、周到的な戦略を立てていかなければなりません。持続的な経営改善を図ること、介護ロボット・ICT等の導入、業務の効率化(見直し)により介護現場の生産性向上を図ることが求められます。また、女性活躍の推進によって職場を魅力あるものにし、介護の魅力向上を発信していくことも重要です。

全国老協は生産性向上や女性活躍を通じて、「職員」のモチベーションを上げる、「利用者」に質の高い介護サービスを提供する、安心して暮らせる「地域社会」を構築する、高齢者福祉・介護施設の『三方よし』に取り組んで参ります。

第3回全国老人福祉施設大会・研究会議～JSフェスティバル in 滋賀～では、多くの難題に、自ら考え、そして、皆で一緒に考え、ともに動いていくことにより、誰もが安心して利用できる福祉環境の構築、職員が誇りを持って働き甲斐のある環境を実現することを目的に開催いたします。

開催期日

令和6年11月21日(木)～11月22日(金)

(オンデマンド配信: 令和6年12月23日(月)～令和7年1月31日(金) ※予定)

開催地

滋賀県大津市 (びわ湖大津プリンスホテルコンベンションホール「淡海」)

主催

公益社団法人全国老人福祉施設協議会
一般社団法人滋賀県老人福祉施設協議会

後援(予定)

厚生労働省、滋賀県、大津市、社会福祉法人全国社会福祉協議会、
公益社団法人全国老人保健施設協会、一般社団法人日本慢性期医療協会、
全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、公益社団法人日本認知症グループホーム協会、
公益社団法人日本介護福祉士会、社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、
公益財団法人京都新聞社会福祉事業団

参加対象

- ①全国老協会員施設・事業所の役員及び職員等
- ②老人福祉・介護事業に関わる行政、社会福祉協議会の役員及び職員
- ③その他本会が認めた者

参加費

【当日参加(オンデマンド配信込み)】	【オンデマンド配信のみ】
会員: 10,000円(税込)	会員: 6,000円(税込)
非会員: 20,000円(税込)	非会員: 12,000円(税込)

(※オンデマンドの配信内容は一部対象プログラムのみ)

※感染症の流行状況によっては無観客の開催等、開催方法が変更となる場合がございます。

※ ★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

びわ湖大津プリンスホテルコンベンションホール「淡海」

1～7

8～10

11:00

開会式典 (55分)★

サテライト配信会場
(介護機器展・外国人介護人材ブース直結)

11:55

基調報告 (35分)★

12:30-13:30

昼食休憩 (60分)

13:30

行政報告
(30分)★

13:40

13:50

14:00

ロボット・ICTシンポジウム
(60分)★

14:10

14:20

14:30

14:40

14:50

15:00

休憩 (10分)

15:10

女性キャリアアップ推進部会
プログラム (60分)★

サテライト配信会場
(介護機器展・外国人介護人材ブース直結)

15:20

15:30

15:40

15:50

16:00

16:10

休憩 (10分)

16:20

特別記念プログラム
(60分)★

16:30

16:40

16:50

17:00

17:10

17:20

休憩 (5分)

17:30

プレゼント抽選会 (15分)
大会宣言・次期開催県挨拶 (5分)★

17:45

※ ★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

11:00～11:55 開会式典 ★

挨拶、来賓紹介、退任代議員・永年勤続表彰

11:55～12:30 基調報告 ★

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 会長 大山 知子

13:30～14:00 行政報告 ★

厚生労働省

14:00～15:00 ロボット・ICTシンポジウム ★

「ICT導入で介護現場が劇的に変わる！」

～介護施設が、ベンダーが徹底激白～

令和6年度介護報酬改定で新設された生産性向上推進体制加算。介護現場の生産性向上は待ったなし。介護施設・メーカーのトップランナーが、ICT機器を活用した介護現場の生産性向上の“今”と“未来”を激白します。

株式会社ケアコネクトジャパン 常務取締役 山梨 敦也 氏

キャノンシステムアンドサポート株式会社（※調整中）

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 ロボット・ICT推進委員会 委員長 岩井 広行

副委員長 山田 一久

幹事 鈴木 健太

15:10～16:10 女性キャリアアップ推進部会プログラム ★

「女性管理職から見た介護現場における職場環境整備

～生産性向上を生み出す女性の力～

気付いていますか？現場職員は働き甲斐を求めていることに。満足していませんか？昔と変わらない職場環境に。革新的な活躍をしている女性管理職が声を上げます。これさえ見れば解決の糸口が見つかる、女性視点が加わることで実現できる生産性向上の道筋をお示しします。

日本女子大学 人間社会学部 教授 周 燕飛 氏

社会福祉法人おおさわの福祉会 地域密着型特別養護老人ホームささづ苑かすが

常務理事施設長 古柴 政美 氏

社会福祉法人隼人会 まきば園 施設長 根岸 桃子 氏

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 女性キャリアアップ推進部会 部会長 藤井 満美

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 副会長 山田 淳子



日本大学 人間社会学部
教授

周 燕飛 氏



社会福祉法人おおさわの福祉会
地域密着型特別養護老人ホーム
ささづ苑かすが 常務理事施設長

古柴 政美 氏



社会福祉法人隼人会
まきば園 施設長

根岸 桃子 氏

2F
「淡海」
1～7

※ ★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

16:20～17:20 特別記念プログラム ★

「日本の在宅サービスの展望と未来

～2040年モデル経営からのブランドデザイン～

これからの在宅サービスにはどのような方向性が求められ、次期報酬改定を見据えて何が必要となるのか。開催地・滋賀県の先駆的取組の事例から、現状の課題と生き残り戦略を検討し、今後の日本の在宅サービスにおけるブランドデザイン（将来像）を展望します。

社会福祉法人ひだまり 理事長 永田 かおり 氏
 日本大学 文理学部 心理学科 教授 内藤 佳津雄 氏
 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 デイサービスセンター部会 部会長 波瀾 幸敏
 厚生労働省 老健局（※調整中）



永田 かおり 氏（社会福祉法人ひだまり 理事長）

看護師として病院と訪問看護の勤務を経て、2003年に「NPO法人ひだまり」を立ち上げ、宅児・宅老（デイサービス）ひだまりを開設した後、障がい児の預かり支援を開始。その後、小規模多機能、居宅支援事業所、認知症対応型グループホーム、地域密着型特養、訪問看護等を順次開設し、2015年には社会福祉法人を設立し、令和3年、複合型支援拠点を開設して今に至る。

現在は滋賀県内の3拠点で15事業所を展開し、「全世代型対応支援」を目標に掲げて地域住民が安心して暮らせる環境づくりに貢献する傍ら、大学や研修会等での講師も務める。

内藤 佳津雄 氏（日本大学 文理学部 心理学科 教授）

厚生省老人保健福祉局老人福祉計画課老人福祉専門官を務めた後、日本社会事業大学を経て現職に至る。専門は老年学、老年心理学。

地域包括ケアシステムの観点から通所介護をはじめとした在宅サービスの重要性を説くほか、ケアマネジメントや認知症介護基礎研修、生産性向上、外国人介護人材等に関する厚生労働省の検討会の委員や、地方自治体における高齢者福祉関係の審議会の委員等も務める。



波瀾 幸敏（特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑 施設長
 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 デイサービスセンター部会 部会長）

電気設備技術者として民間企業に勤務した後、1998年に「社会福祉法人さつき会」に入職。デイサービスセンター介護員、特別養護老人ホーム生活相談員、在宅介護支援センターソーシャルワーカー、庶務課長、副施設長を経て2002年4月より現職。

法人のビジョンである「自分が入りたいと思える施設づくり」「自分が住み続けたいと思える地域づくり」「自分と仲間が、働きやすく働きがいのある職場づくり」の実現を目指し、職員、地域住民等とともに奮闘中。

17:25～17:45 プレゼント抽選会・大会宣言・次期開催県会長挨拶 ★

プレゼント抽選会、大会宣言、次期開催県会長挨拶

2F
 「淡海」
 1～7

実践研究発表 (計4会場)★

びわ湖大津プリンスホテルコンベン

1・2

3・5

6

7

9:00	第1分科会 分散会① (認知症対応/ 医療・介護連携、 看取り)	第2分科会 (経営)	第4分科会 (在宅・デイ)	第5分科会 (軽費老人ホーム・ ケアハウス)
9:30				
10:00				
10:30				
11:00				
11:30	認定状授与式 閉会式 (30分)	認定状授与式 閉会式 (30分)	認定状授与式 閉会式 (30分)	認定状授与式 閉会式 (30分)
12:00	昼 食 休			
12:30				
13:00	第1分科会 分散会② (自立支援 (LIFE・機能訓練、 口腔、栄養))	第3分科会 (人材確保・育成・ 定着)	JS次世代委員会 プレゼンツ 「今こそ聞きたい施設長、 リーダーの道しるべ」 ～会場チャット質問型座談会～ (90分)	第6分科会 (養護老人ホーム)
13:30				
14:00				
14:30				
15:00				
15:30	認定状授与式 閉会式 (30分)	認定状授与式 閉会式 (30分)		認定状授与式 閉会式 (30分)
16:00				

※ ★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

先駆的特別報告★

介護機器展

ランチョンセミナー

シオンホール「淡海」

ホテル棟

8

9・10

比叡・伊吹

先駆的特別報告

介護機器展会場

憩 (60分)

ランチョンセミナー
(40分)

先駆的特別報告

介護機器展会場

※ ★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

実践研究発表 (AM・PM 計7分科会(分散会)) ★

第1分科会
分散会①

その人らしさを支える介護の実践 ~根拠あるケアの展開~

第1分科会
分散会②

その人らしさを支える介護の実践 ~LIFE活用における施設での取り組み~

第2分科会

経営力の強化 ~地域に合わせた持続的な事業戦略~

第3分科会

地域の介護を守る!人材確保・育成の戦略

第4分科会

在宅サービスの最前線と新たなる価値創造 ~先駆的取組からのブランドデザイン~

第5分科会

軽費・ケアハウスの役割と実践 ~地域共生社会のフロンティア~

第6分科会

養護老人ホームの新境地を切り拓く戦略と実践 ~何を守り、何に挑戦するのか~

先駆的特別報告 (9:00~14:30) ★

老施協総研調査研究助成事業により実施した研究事業を報告します

報告1

高齢者のアートエンゲージメントとWell-being

音楽や絵画、あるいは美術館への訪問といった「アートエンゲージメント」と心理的Well-beingへの効果について、地域高齢者を対象に検討を行い、日本でのアートエンゲージメントのエビデンスを構築するもの。

国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学センター老年社会科学研究部 研究員 野口 泰司 氏

報告2

介護職員における心理的安全性が就労継続意識と協同作業認識尺度に及ぼす影響

介護分野において心理的要因が離職を阻む要因になり得るか、介護職員を対象としたアンケート調査を実施し、心理的安全性が離職の意向の低さや介護職員として就業を継続したいという意識に関連するか検討したもの。

青森県立保健大学 健康科学部 理学療法学科 助教 木村 文佳 氏

報告3

介護福祉士の専門的自律性測定尺度の開発

介護福祉士に求められる自律性について評価できる介護福祉士の専門的自律性尺度を開発し、その尺度の信頼性と妥当性を検証することを目的としたもの。

目白大学 人間学部人間福祉学科 専任講師 林 雅美 氏

報告4

介護老人福祉施設における外部研修伝達・共有の現状と課題

外部研修の伝達・共有の現状や課題等を明らかにすることにより、正確で効率的に伝達・共有する方法や外部研修の種類に応じた適切な伝達・共有方法を提言するもの。

中国短期大学 総合生活コース 森田 裕之 氏

報告5

高齢者施設における看取り期の説明に関する実態調査及び看取りの説明を担う看護職に必要な実践能力と説明者育成のための支援の検討

看取りの説明を行うにはどのような実践能力が必要であるのか、今後説明者となる看護師にはどのような支援が必要かを明らかにすることを目的としたもの。

石川県立看護大学 成人・老年看護学講座 老年看護領域 助教 額 奈々 氏

報告6

介護福祉士の資格取得に向けた動機に関する研究

現職の介護福祉士が介護福祉士国家資格を取得しようと思った時期や動機などを明らかにし、介護福祉士を憧れの職業にするための要素、取り組み方を提案するもの。

福山平成大学 福祉健康学部 福祉学科 助教 大塚 和美 氏

※ ★のついているプログラムはオンデマンド配信対象プログラムとなります

JS次世代委員会プレゼンツ企画（「淡海」6）

13:00～14:30 JS次世代委員会プログラム ★

『今こそ聞きたい施設長、リーダーの道しるべ』

～会場チャット質問型座談会～

運営、経営における様々な課題を抱える施設長や管理者、チームリーダー等が、施設・事業所の中で、どう行動していけばよいのか、チャットを通じて気軽に質問を挙げ、会場の皆様と登壇者が座談会形式で繋がり、話し合い、課題解決の糸口をつかむ場とします。

公益社団法人全国老人福祉施設協議会	副会長	小泉 立志
公益社団法人全国老人福祉施設協議会	JS次世代委員会 委員長	原本 一
	副委員長	土井 孝博
	幹事	堀之内 康弘
		他調整中

その他

11月21日～22日
9:00～
「淡海」9、10
2Fホワイエ

介護機器展および外国人介護人材相談ブース

介護・福祉分野の様々な製品やサービスが出展する展示会、外国人介護人材について相談ができるブースを設置いたします。今年度は1日目をサテライト会場と連結し、メイン会場のプログラムを視聴しながら介護機器展会場内を回遊することも可能です。

11月22日
12:10～12:50
ホテル棟
「比叡」「伊吹」

ランチョンセミナー

昨年度好評だったランチョンセミナーを今年度は2会場で開催。昼食時お弁当を食べながら企業の講演を聴講できます。
※別途申込が必要です。

11月21日～22日
9:00～
1・2Fホワイエ

ご当地物産・授産品販売

開催地・滋賀県にまつわる地域物産品コーナーをご用意しております。

11月21日～22日
2Fホワイエ

介護作文・フォトコンテスト 展示会

今年で17回目の開催となった介護作文・フォトコンテスト。全国の介護施設のみならず一般の方からも多くの作品が送られています。心温まる作品や思わずクスッと笑ってしまう作品の数々をお楽しみください。

お申し込み方法

STEP 1

下記のURL/ 検索 /QR コードから、
全国老人福祉施設協議会ホームページの
TOPページへアクセス



<https://www.roushikyo.or.jp>



STEP 2

QRコードからもアクセスできます ▼

TOPページの「募集・申込」をクリック
して、「全国大会・研究会議への参加
申込等」を選択してクリックしてください。



STEP 3

「全国大会・研究会議の開催予定・参加申込
令和6年度 (in滋賀)」をクリックし、
大会特設ページ (8月19日開設予定) へ
アクセス



<https://jsshiga.org>

STEP 4

大会特設ページの参加申込ページよりお申し込みください。

申込受付期間

2024年8月19日13時～

▶ 会場参加の方 11月13日まで

▶ オンデマンド参加の方 1月23日まで

STEP 5

お申し込み手続きを完了いただきましたら、受付完了メールをお送りいたします。
また、手続き完了時に、ご請求金額・お振込先を画面表示いたしますので、
期日までに参加費等をお振込みください。

STEP 6

期日までにお振込みを完了いただきましたら、振込完了メールをお送りいたします。
また、11月15日以降、参加のご案内(会場参加のためのQRコード、
動画視聴に関するご案内等)をメールにてお送りさせていただきます。
なお、領収証は、お申込みいただいた受付システムにてご自身で発行いただけます。

申込に関するお問い合わせはこちら

株式会社サンケイ会館 大会・研究会議運営事務局

TEL 03-3942-7110

Mail jsshiga-sanka@unei-jimukyoku.com

担当 高野・小此木・緒方

会場マップ

会場までの交通手段

	経由・所要時間		
新幹線利用の場合	東京駅……………京都駅……………JR大津駅／北口……………びわ湖大津プリンスホテル (JR東海道新幹線／東京から2時間8分) (JR東海道線／2駅・9分) (大会シャトルバス／10分)		
飛行機利用の場合	各地……大阪国際空港 (伊丹) ……JR新大阪駅……………JR大津駅／北口……………びわ湖大津プリンスホテル <飛行機> (空港リムジンバス30分) (新快速／33分) (大会シャトルバス／10分)		

全体会・分科会会場

びわ湖大津プリンスホテル		
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜4-7-7 Tel:077-521-1111	<JR大津駅より大会シャトルバスにて約10分>	

会場・大津駅周辺ホテル・大会シャトルバスのりば



広域図 (山科駅…大津駅…膳所駅…石山駅…瀬田駅…南草津駅)



★大津駅周辺

★広域図

地図番号	ホテル名	大津駅北口バスのりば	最寄駅徒歩	地図番号	ホテル名	JR大津駅まで	駅・徒歩
①	びわ湖大津プリンスホテル	会場		⑧	京都山科ホテル山楽	3分	山科駅1分
②	ホテルテトラ大津	4分	大津駅1分	⑨	ラックホテル大津石山	5分	石山駅1分
③	アルファーワン大津	10分	大津駅7分	⑩	スマイルホテル大津瀬田	7分	瀬田駅1分
④	スーパーホテル大津駅前	2分	大津駅4分	⑪	アパホテルびわ湖瀬田駅前	7分	瀬田駅1分
⑤	東横INN京都琵琶湖大津	9分	大津駅11分	⑫	東横INN琵琶湖線南草津駅西口	10分	南草津駅3分
⑥	ホテルブルーレーク大津	11分	大津駅13分	⑬	アーバンホテル南草津	10分	南草津駅1分
⑦	ホテルピアザびわ湖	会場まで18分	膳所駅15分				

JS FESTIVAL IN SHIGA

